

環境推進員だより

発行責任者：大塚 淳

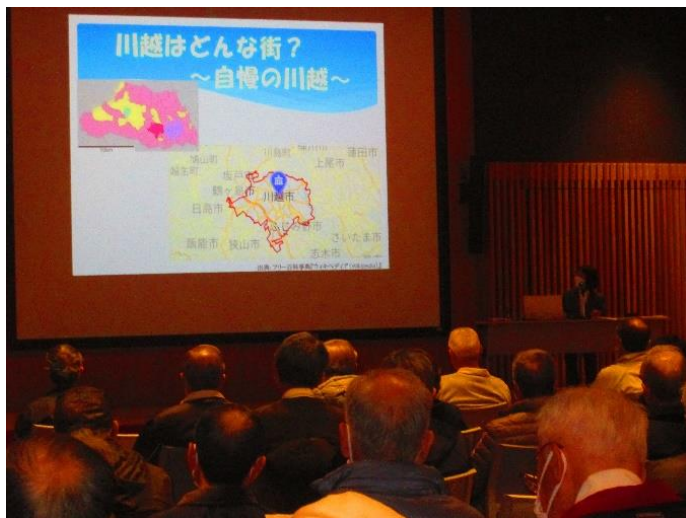
編集責任者：小田島 隆

研修会（令和8年1月24日）

今年度は、3年ぶりに、環境推進員協議会研修委員により、全ての環境推進員を対象とした研修会を、ウエスタ川越の多目的ホールBCDにおいて開催しました。

当日は、3Rやごみ減量等の専門分野に関する知識を有した、埼玉県環境アドバイザーの松崎仁子氏を外部講師として招き、「多様化する生活 多様化するごみ」をテーマとして、講演いただき、135名の環境推進員が参加しました。

川越市の廃棄物事情や日本の廃棄物事情、川越市のごみ問題から課題解決に向けた具体的な提案（衣・食・住）まで講演いただき、環境推進員が地域で活動する際の参考となる内容でした。



つばさ館

つばさ館では、環境に関する展示や3R体験コーナー、再生家具や再生自転車、古着、雑貨等の実費頒布を行っています。（再生自転車の実費頒布は毎週金曜日10時～（祝日を除く））

ぜひ、つばさ館を訪れてみてください。

所在地 川越市鯨井782番地3

電話 049-239-5053

休館日 月曜日及び祝日・年末年始

開館時間 午前9時から午後5時

リユース品等頒布 午前10時～12時 午後0時45分～3時

かわごえ環境推進員協議会 大塚会長 挨拶

日頃より川越市のごみの減量、環境保全活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。皆様に支えられ、かわごえ環境推進員協議会会長の大役を務めさせていただいている大塚です。

さて、長い間、新型コロナウイルス感染症の影響で地域活動が制限されておりましたが、環境美化活動もコロナ禍前の活動水準まで戻ってきました。

当協議会では、活動方針の一つとして「地域の環境美化活動の推進及び啓発」を掲げており、ご自宅周辺の清掃活動やごみの減量のための啓発において、一人ひとりが、気が付いたところ・できるところから始めていただければと思います。これらの活動が、地域、更には市全体の環境美化につながり、住民一人ひとりが「自分たちの街をきれいにする」という意識を持っていただけるのではないかと考えています。また、皆様から寄せられる活動報告やご意見は、今後の施策にとって非常に貴重な財産です。小さな気付きや、環境改善のためのアイデアが、次の世代にとってより良い環境を築くための大きな一歩になるかもしれません。今後もどうか気軽にお声をお寄せいただければと思います。

環境を守ることは、私たち自身だけでなく、次世代への大切な贈り物でもあります。引き続き、皆様とともに、美しい街づくりと環境保全のために活動を進めていきたいと考えておりますので、地域の環境推進員の活動に対しご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。



ごみ減量化等に繋がる啓発活動

令和7年11月9日（日）開催の「つばさ館まつり」来館者に向けて、環境推進員協議会企画委員により、ごみの減量化や環境美化に繋がる啓発活動を行うとともに、かわごえ環境推進員協議会の取組などを展示しました。

- (1) 雑紙分別袋や啓発用絆創膏の配布
- (2) 環境美化等の啓発用ティッシュの配布
- (3) かわごえ環境推進員協議会の活動実績展示、説明
- (4) ごみの減量化や資源化に繋がる取組の展示、説明
- (5) リチウムイオン電池等の分別啓発ポスターの展示、チラシの配布



支部活動費の活用方法のご紹介

支部活動費の活用方法の一例をご紹介します。

- ・清掃活動等参加者への茶菓子代
 - ・ごみ袋や軍手等の消耗品購入費
 - ・花の苗の購入費
 - ・研修会のバス代
 - ・研修会参加者の飲み物代
 - ・総会資料の作成代
 - ・総会案内・研修会案内の封筒・郵送代
 - ・啓発用ポケットティッシュ作成代
 - ・啓発用チラシ作成代
- 等

リチウムイオン電池等の正しい排出方法

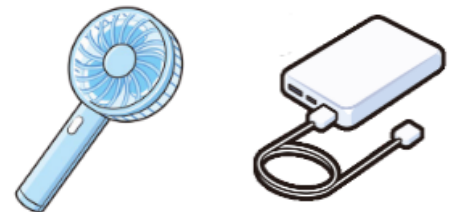
リチウムイオン電池は、軽量で寿命が長いことから、様々な製品に活用されています。しかし、使用後は正しく処分しないと、ごみ処理施設などの火災の原因になることがあります。

リチウムイオン電池を使用している製品例と見分けるポイント

リチウムイオン電池は、スマートフォンやモバイルバッテリー、ハンディファンなど、身近な製品に広く使用されています。

見分けるポイント

- リサイクルマークやリチウムイオン電池使用が表示されている
- 充電できる製品や電源をつながなくても動く製品



リチウムイオン電池等の排出方法

- (1) 製造メーカーによる回収やホームセンター等の回収協力店での回収を利用する。(回収協力店は、(一社)JBRCのHPで確認できます)
- (2) 川越市による回収を利用する。

上記の回収協力店で、膨張などにより引き取れない製品は、次を利用する。

- 有害ごみの回収日を利用する。(不燃ごみとは別の袋に入れ中身を明記する)
- 東清掃センター、資源化センターに直接持ち込む。
- 環境プラザ(つばさ館)の窓口に直接持ち込む。

※詳しくは、川越市HPか広報川越1527号(令和7年12月号)をご覧ください。

リチウムイオン電池等に関する川越市HP



リチウムイオン電池等回収協力店の情報



<イラストの出典元>

消費者庁ウェブサイトにおけるプレスリリース資料
「リチウムイオン電池使用製品による発火事故に注意しましょう-身に着ける、持ち歩く製品にも使用されています-」

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/caution/caution_083/

役員の紹介（令和7年度）

会長	大塚 淳	（第2支部	元町2丁目	）
副会長	白田 正至	（第7支部	仙波町2丁目	）
//	小田島 隆	（南古谷支部	あゆみ	）
//	松本 幸士	（大東支部	寿町1丁目	）
幹事	伊藤 由紀	（霞ヶ関支部	的場中組	）
//	吉田 文雄	（名細支部	上戸	）
//	本田 直	（山田支部	寺山	）
会計	飯田 敏之	（第8支部	岸町1丁目	）
//	石井 辰男	（高階支部	寺尾第2	）
監事	菅野 勇一	（第9支部	脇田新町	）
//	吉田 尚平	（霞ヶ関北支部	霞ヶ関北	）

よろしくお願いたします。



川越市マスコットキャラクター

ときも

かわごえ環境推進員の役割

かわごえ環境推進員は、廃棄物の減量・資源化の推進、廃棄物の適正処理及び地域の環境美化活動等を地域のリーダーとして行うことにより、循環型地域社会の形成と住みよい魅力ある地域づくりを推進します。また、市が行う施策に協力することにより、市と地域を結ぶ重要な役割を担うものとして期待されています。

自治会や子供会等地域の組織や団体と協力しながら地域の実情にあった活動を行っています。

- ①ごみの減量化及び資源化の推進及び啓発に関すること
- ②ごみの分別の指導及び啓発に関すること
- ③資源の集団回収に関すること
- ④地域の環境美化活動の推進及び啓発に関すること

